

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年11月29日 (2012.11.29)

【公表番号】特表2012-512292(P2012-512292A)

【公表日】平成24年5月31日 (2012.5.31)

【年通号数】公開・登録公報2012-021

【出願番号】特願2011-541260(P2011-541260)

【国際特許分類】

C 0 8 J 9/04 (2006.01)

C 0 8 L 23/10 (2006.01)

C 0 8 L 23/08 (2006.01)

【F I】

C 0 8 J 9/04 1 0 1

C 0 8 J 9/04 C E S

C 0 8 L 23/10

C 0 8 L 23/08

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月12日 (2012.10.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

発泡ポリオレフィン組成物であって、当該組成物は（総てのパーセント量は重量を基準として）、

A) プロピレンホモポリマー、3%までのエチレンを含有するプロピレンのランダムコポリマー、6%までの少なくとも1種の $C_4 - C_{10}$ - オレフィンを含有し、場合により3%までのエチレンを含有できるプロピレンのランダムコポリマー、およびこれらのいずれかの組合せからなる群から選択されるポリプロピレン成分50～90%；

B) エチレンおよび少なくとも1種の $C_3 - C_{10}$ - オレフィンからなるコポリマー成分10～50%であり、当該コポリマーは15%～50%のエチレンを含有し、場合により、少量のジエンを含有でき；

前記(A)および(B)の量は(A)および(B)の総重量に関し、前記発泡ポリオレフィン組成物は、下記の特徴：

i) 成分(A)の多分散指数が4以上、および

ii) 室温におけるキシレン中の可溶分の粘度[]値が3.5 dl/g以上

のうちの少なくとも1つを示す、発泡ポリオレフィン組成物。

【請求項 2】

前記成分(A)は（総てのパーセント量は重量を基準として）：

A^I) 0.1～10 g/10分のメルトフローレートMFR^Iを示すプロピレンポリマーを25～75%；および

A^{II}) 100 g/10分以下のメルトフローレート値MFR^{II}を示すプロピレンポリマーを25～75%

含み、MFR^{II}/MFR^I比が5～60であり、プロピレンポリマー(A^I)および(A^{II})は、独立して、プロピレンホモポリマー、3%までのエチレンを含有するプロピレンのランダムコポリマー、および6%までの少なくとも1種の $C_4 - C_{10}$ - オレフ

インを含有し、場合により 3 % までのエチレンを含有できるプロピレンのランダムコポリマーからなる群から選択され；前記 (A^I) および (A^{I I}) の量は (A^I) および (A^{I I}) の総量に関する、請求項 1 に記載の発泡ポリオレフィン組成物。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の発泡ポリオレフィン組成物を含む、ワイヤーまたはケーブル被覆物。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の発泡ポリオレフィン組成物を含む、ショックアブソーバー要素。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の発泡ポリオレフィン組成物を含む、熱絶縁体または防音体。